

青森市中期財政見通し

(平成24年度当初予算編成を踏まえた
青森市財政プランの時点修正)

平成24年度当初予算編成前段階（H23.10月）の試算前提条件

平成23年2月公表した財政計画（プラン）を以下の前提条件のもと試算

歳入

市税、譲与税・交付金

H23決算見込みに基づき試算

地方交付税

H23普通交付税決定額と同額試算。

その他

これまで試算に含まれていない大規模プロジェクト(下表参照)等、歳出試算分と連動

決算剰余金

基金残高にH22決算剰余金を反映

歳出

扶助費

H22決算及びH23決算見込みを踏まえ再試算

公債費

H22決算等を踏まえ、時点修正。前回試算に含まれていない大規模プロジェクト(下表参照)の影響分を反映

普通建設事業

これまで試算に含まれていない大規模プロジェクトを見込む(下表参照)

その他

H22決算及びH23決算見込みを基に、繰出金及び一部事務組合負担金を再試算

プロジェクト名	事業費	(単位：億円)			事業期間	
		国	県	他		
市営住宅整備事業	106.5		53.2	53.1	0.2	H24～H31
市営住宅耐震補強事業	1.8		0.9	0.9	0.0	H24
八甲田丸関連事業	7.0			4.9	2.1	H24～H26
母子生活支援施設整備事業	6.7		1.4	3.7	1.6	H24～H25
庁舎整備事業(パターン：第1期)	101.0		2.8	69.8	28.4	H24～H29
小・中学校整備事業	25.4		8.1	14.0	3.3	H24～H25
清掃工場解体費(梨の木・駒込清掃工場)	16.6				16.6	H26～H27
合計	265.0		66.4	146.4	52.2	

H24予算編成前段階の財政計画（平成23年10月試算）

（単位：百万円）

端数処理による積上げのため計
と一致しない

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
歳 入	市税	34,618	34,900	34,418	34,673	35,024	34,741	
	譲与税・交付金	4,939	4,761	4,699	4,441	4,699	4,956	
	地方交付税	28,837	28,240	28,195	28,195	28,195	28,195	
	国・県支出金	30,621	29,908	30,415	33,460	30,870	32,205	
	市債	12,787	10,412	12,619	17,840	11,064	11,311	
	その他	11,525	9,636	7,319	7,473	7,230	7,216	
	歳入合計	123,327	117,857	117,664	126,082	117,082	118,623	
歳 出	義務的経費	64,855	66,396	66,092	67,540	68,630	68,153	
	人件費	14,474	14,387	12,992	12,919	12,479	11,485	
		扶助費	34,525	35,575	36,239	37,207	38,268	39,370
		公債費	15,857	16,434	16,861	17,413	17,883	17,299
	普通建設事業費	14,569	10,272	13,928	21,470	10,020	11,494	
	繰出金	17,028	16,937	17,122	16,994	16,884	16,636	
		うち準・公営企業	4,398	4,040	4,050	3,997	4,046	4,041
	その他	23,158	24,732	23,402	23,608	23,613	23,599	
	歳出合計	119,610	118,337	120,544	129,613	119,147	119,883	
収入確保と経費節減額		-	800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制				170	340	510	680	
単年度収支 - + +		3,717	320	1,910	2,391	755	222	
基金残高		11,311	11,631	9,721	7,330	6,575	6,797	
	うち財政調整積立金	5,782	4,514	4,514	4,514	4,514	4,514	
市債残高		174,774	171,924	170,562	173,799	169,820	166,680	
	うち臨時財政対策債	29,803	33,452	36,942	40,206	42,794	45,189	

市債残高は、土地開発公社貸付分(3,767百万円)を含まない。

平成23年度決算見込み及び平成24年度当初予算歳入（計画との主な乖離）

平成23年度決算見込みの状況（3月補正の状況など）

財源調整のための3基金の取崩し

- ・病院事業会計の経営状況を踏まえ、追加の繰出金及び長期貸付金(749百万円)を措置したこと
- ・宅地造成事業については、石江土地区画整理地内の保留地処分が進まないことに伴う追加繰出(216百万円)などにより、3月補正で基金を421百万円取崩し。(財政計画を下回る平成23年度末基金残高となった)

豪雪による除排雪経費

豪雪により、除排雪予算に不足を来たし、今後、追加補正が必要であり、更に基金の取崩しを余儀なくされる状況

平成24年度当初予算と財政計画（プラン）との乖離

歳入

(単位：百万円)

市税、譲与税・交付金、地方交付税(臨時財政対策債含む)

H23.10月試算 72,178 H24予算 72,429 比較 H24単年影響：251増

その他収入(財産収入)・・・青森県住宅供給公社解散に伴う出資金払戻し収入

H23.10月試算 0 H24予算 208 比較 H24単年影響：208増

平成24年度当初予算を踏まえた試算(財政計画(H23.10月試算)との主な乖離)

歳出

(単位:百万円)

人件費

H23.10月試算 12,992 H24予算 13,807 比較 H24の乖離:815増
H24予算が増(乖離)の理由:中途退職者の退職金(予備)445増、共済費公費負担(一般職、議員)増212増等
中途退職者が生じた分は、H25以降の退職手当又は人件費が減となる。

扶助費(医療費助成の現物支給による影響額)

H25～子ども等の医療費助成の現物給付を開始
H25～27(3ヵ年影響):185増(一般財源、国保特別会計との負担区分は現状どおり)

普通建設事業費

H23.10月試算 13,928 H24予算 10,307 比較 H24の乖離:3,621減 H24～27(4ヵ年合計):345増
事業費精査及び事業進捗に合わせ年次計画を調整。

繰出金

H23.10月試算 17,122 H24予算 17,854 比較 H24の乖離:732増
H24予算が増(乖離)の理由:介護保険事業特別会計繰出金296増、病院事業会計繰出金311増等
なお、病院事業会計については、H24の臨時的措置。
また、広域消防事務組合負担金に、浪岡署改築費(合併特例債事業1,241(H24～26))を含む。

その他

・総合交通戦略関連

H23.10月試算 交通部繰出金(H24～27)3,436、フィーダー経費は未計上
H24予算 総合交通戦略関連(H24～27)3,600(交通3,008、フィーダー592(一般財源))
H24～27(4ヵ年影響):164増 ただし、長期的な観点では、一般会計の負担が減

・住宅リフォーム助成

H23単年度限りとしていた住宅リフォーム助成をH24も実施(H23.10月試算0 H24予算41(一般財源))
その他歳出に含まれていた扶助費関連(福祉乗車証など)を扶助費へ計上
(H24影響額 その他歳出 1,785 扶助費 1,785増)

平成24年度当初予算を踏まえた財政試算（修正）

（単位：百万円）

端数処理による積上げのため計
と一致しない

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
歳 入	市税	34,618	35,354	34,279	34,295	34,630	34,360	
	譲与税・交付金	4,939	4,689	4,589	4,324	4,589	4,854	
	地方交付税	28,837	28,238	28,677	28,677	28,677	28,677	
	国・県支出金	30,621	30,122	28,113	31,586	28,707	29,491	
	市債	12,787	11,008	10,433	17,775	13,812	10,660	
	その他	11,525	10,427	7,472	8,025	7,751	7,580	
	歳入合計	123,327	119,838	113,563	124,682	118,166	115,622	
歳 出	義務的経費	64,855	66,959	66,884	67,726	68,641	68,041	
	人件費	14,474	14,252	13,807	13,275	12,792	11,793	
		扶助費	34,525	35,597	36,260	37,002	37,926	38,863
		公債費	15,857	17,110	16,817	17,449	17,923	17,385
	普通建設事業費	14,569	10,334	10,307	20,846	14,354	11,750	
	繰出金	17,028	18,361	17,854	18,582	17,242	16,903	
	うち準・公営企業	4,398	5,396	4,544	4,147	3,992	4,020	
	その他	23,158	25,085	21,077	20,810	20,821	20,064	
	歳出合計	119,610	120,739	116,122	127,964	121,058	116,758	
収入確保と経費節減額		-	800	800	800	800	800	
シーリングによる歳出抑制					170	340	510	
単年度収支 - + +		3,717	101	1,759	2,312	1,752	174	
基金残高		11,311	11,246	9,524	7,212	5,460	5,634	
うち財政調整積立金		5,782	3,747	2,281	2,281	2,281	2,281	
市債残高		174,774	171,827	168,391	171,576	170,352	166,547	
うち臨時財政対策債		29,803	33,453	36,952	40,226	42,818	45,219	

予算編成前後の比較

前回計画（H23.10月 予算編成前）

（一般会計、単位：百万円）

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	3,717	320	1,910	2,391	755	222
3 基金残高	11,311	11,631	9,721	7,330	6,575	6,797
市債残高	174,774	171,924	170,562	173,799	169,820	166,680
うち臨時財政対策債	29,803	33,452	36,942	40,206	42,794	45,189

今回試算（H24.2月）

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	3,717	101	1,759	2,312	1,752	174
3 基金残高	11,311	11,246	9,524	7,212	5,460	5,634
市債残高	174,774	171,827	168,391	171,576	170,352	166,547
うち臨時財政対策債	29,803	33,453	36,952	40,226	42,818	45,219

比較（今回試算 - 前回計画）

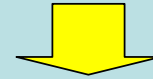
区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
単年度収支	-	421	151	79	997	48
3 基金残高	-	385	197	118	1,115	1,163
市債残高	-	97	2,171	2,223	532	133
うち臨時財政対策債	-	1	10	20	24	30

H24単年度収支：目標を151百万上回り達成。

H24末基金残高：H23の繰出金等増（病院事業、宅地造成事業等）により目標を197百万円下回り不達成。

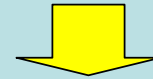
～3つの目標～

単年度収支黒字化(H27)
基金を庁舎整備分も含め68億円確保
プライマリーバランスの黒字維持



H24予算編成後

基金残高は、目標に届かず（1,163百万円）



～3つの目標を達成するためには～

H25～27までの3年間で1,163百万円の歳出を抑制するためには、H25以降も毎年度、**10%**としていたシーリングを **22%**とする必要があります。

（H24予算編成時と同様に、政策経費の一部をシーリング対象とした場合）

計画(H23.10月)
との乖離要因

- ・H23繰出金等の増（病院事業、宅地造成事業等）
- ・住宅リフォーム助成及び医療費助成（現物給付化）の増
- ・総合交通戦略実施による一時的な負担増
- ・共済費公費負担率の増 など

今後の財政運営について

- ・平成24年度当初予算は、長期化する景気低迷、更には、東日本大震災の影響等により、市税収入等の伸びが期待できず、一方、義務的経費が増加するなか、限りある財源の効果的・効率的な配分により、市民ニーズに適確に対応するため、施策優先度評価による重点化を図りながら、「事業の選択と集中」により、可能な限り市民サービスに影響を及ぼさないことを念頭に、予算編成を行いました。
- ・結果、病院事業の経営状況を踏まえた繰出金の増を始め、市民ニーズの高い、医療費助成の現物給付化や今年度に引き続き住宅リフォーム助成などを実施することとしたことなどにより、財政計画で設定した基金取崩し額(H23とH24合算額)を上回ることとなりました。
- ・しかしながら、3.11東日本大震災を踏まえると、震災後も庁舎が倒壊することなく市が業務を継続して行うことが、結果、市民を守ることになり、現段階において、大地震の際、倒壊の危険性がある庁舎については、早急に整備を進める必要があり、かつ、豪雪などの突発的な支出にも対応できるよう、基金についても一定額を確保しておかなければなりません。
- ・したがって、予算執行に当たり、経費節減の徹底を行うのはもちろんのこと、収入確保についても、これまで以上の努力が必要であり、また、今回の試算においても、事業検討や計画段階であるなどの理由により、計上されていない事業もあることから、今後の決算状況や、未計上事業の計画の進捗状況などを踏まえ、毎年度、中期財政計画の検証・時点修正を行うにあたり、更なる行財政改革の推進や大規模事業の事業費圧縮などを行い、市民サービスの確保と持続可能な財政運営の両立を図って参ります。

(参考) 財政試算に反映されている主な大規模プロジェクト等

○財政試算に反映されている主な事業

プロジェクト名	(単位：億円)				事業期間 (財政計画期間内)	摘 要
	事業費	国県他	市債	一般財源		
合併特例債事業(浪岡地区4事業)	70.6	12.8	54.5	3.3	H23～H27	
新ごみ処理施設整備事業	132.0	40.9	79.4	11.7	H23～H26	
小学校給食センター整備事業	24.8	3.1	17.6	4.1	H23～H25	
市営住宅整備事業	55.2	27.6	27.3	0.3	H23～H27	
市営住宅耐震補強事業	1.9	0.9	0.9	0.1	H23	
八甲田丸関連	7.0		4.9	2.1	H24～H26	
母子生活支援施設整備	5.6	1.4	3.3	0.9	H24～H25	
庁舎整備事業(パターン：第1期)	101.0	2.8	69.8	28.4	H24～H29	
小・中学校整備事業	71.0	22.3	33.3	15.4	H23～H27	
清掃工場解体費(梨の木・三内・駒込)	22.2			22.2	H23～H27	
総合交通戦略(フィーダー関連)	8.6	2.7		5.9	H23～H27	今回試算に反映
医療費助成(現物支給化影響)	2.6	0.7		1.9	H25～H27	今回試算に反映

○財政試算に含まれていない主な事業

- ・青森駅周辺まちづくり関係事業
- ・操車場跡地利用促進事業
- ・自然体験交流施設(旧県青年の家)
- ・33人学級関連
- ・情報システム開発費(H27～稼動)